

2019年8月23日

## 全検協事務局たより

残暑お見舞い申し上げます

会員の皆様におかれましては益々ご清栄のこととお喜び申し上げます。

今年は7月にLPガス容器検査講習会を大阪・福岡・東京の3会場で開催しました。今までは春に開催していましたがアンケートにより比較的暇になる夏場に実施して欲しいという要望に応じて7月の開催としました。長い梅雨の時期でしたが幸いにも雨には合わず実施することができました。LPガス技術委員各位は大変ご苦労様でした。

また一般高圧技術委員会では鈴木委員長が主になって「高圧ガス容器再検査及び設備基準」の一般ガス改訂版の作成を行い7月に完成しました。今後はこの改訂版と昨年発刊した一般複合容器再検査基準の両方をテキストにして講習会を開催していきます。

さて7月下旬に梅雨明けすると同時にとても暑い日が続き、8月の上旬まで各地で連続の猛暑日が記録されました。お盆休みには台風10号が西日本に上陸し、新幹線や飛行機が運休となり帰省客や観光客の足を奪いました。お盆休みの後もまだまだ残暑は続きますが猛暑の峠は越えたようです。

8月22日には夏の甲子園大会の決勝戦が行われ、大阪の履正社高校が石川の星稜高校を破り見事に初優勝を飾りました。星稜高校の奥川投手は150kmの速球と変化球のコントロールが素晴らしく奪三振が多く自責点も0.00でしたが、決勝戦では履正社高校の4番の井上選手に3ランホームランを打たれて5対3で負けました。

8月23日に青年部会の第1回国内研修会が大静高圧株式会社において工場見学が行われ会員、賛助会員など合計24名が参加しました。また同時に第2回役員会も行われASEAN LPGフォーラム参加の件及び第2回国内研修会の件が審議されました。青年部会も加入会員が正会員15名、賛助会員7名となり順調に船出したようです。

残暑厳しき折、皆様のご健勝をお祈り致します。

専務理事 佐藤四郎